

## 境港市まちづくり総合プラン（第9次境港市総合計画）の 取組実績について

### 1. 境港市まちづくり総合プラン（第9次境港市総合計画）の計画期間

平成28年度から令和2年度

### 2. 取組状況の評価について

「具体的施策」－「施策の展開方針」内に記載のある各項目をS～Bの区分に分けて評価

評価区分：		件数	割合（％）
S	施策を達成（完了）	3	2.5
A	順調（継続中）	110	92.5
B	進捗が不十分、未実施	6	5.0
合計		119	100

※合計数は、全122項目のうち、重複している3項目を除いたもの

※各項目の評価については、別紙「境港市まちづくり総合プラン評価一覧表」のとおり

### 3. 取組状況について

別紙「境港市まちづくり総合プラン具体的施策の取組状況」のとおり

### 4. 取組の継続について

A評価となったものについては、令和3年度以降も継続して取り組んでいきます。  
B評価となったものについては、以下のとおりの対応とします。

#### ▼継続して取り組むもの

##### ・1－（2）－①安定運航のための支援

環日本海定期貨客船航路は、日韓関係悪化による旅客減と新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、令和2年4月に廃止となりましたが、今後も、航路に関する情報収集や関係機関との情報共有を継続して行い、航路再開に必要な対策を検討していきます。

・ 3 - (3) - ④食生活改善推進員の人材育成、活動支援

令和2年度は、新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、事業実施ができなかったが、今後も、食生活改善推進員会の地区活動に対する助成事業や、事前学習会・研修会の実施を通じて、活動を支援していきます。

・ 3 - (5) - ⑥女性活躍、ワークライフバランスの推進

境港商工会議所等と連携した事業主に対する支援制度の周知活動や、市民向けワークショップ等の啓発活動により、より一層ワーク・ライフ・バランスの必要性についての理解促進を図り、環境を整備していきます。

・ 4 - (1) - ③経営の健全化

当初は、令和2年度から地方公営企業法に基づく会計方式に移行する計画でしたが、移行に十分な準備を要するため、令和5年度から移行する計画に見直しを行いました。今後、地方公営企業会計移行作業（固定資産調査・評価、企業会計システム構築等）を令和4年度までに完了し、令和5年度以降は民間企業に準じた会計処理を行います。

・ 4 - (3) - ④「空き家情報バンク」制度の活用促進

登録件数をこれまで以上に増やすため、今後は、住宅改修の補助金制度の周知や、鳥取県宅地建物取引業協会等と連携してマッチング機能を強化し、空家の利活用や有効活用を促進していきます。

▼本計画にて一旦取組を終了するもの

・ 1 - (5) - ④水族館構想の検討

大きな財政負担が伴うことから、今後の財政状況を見極めた上で、慎重に検討していくこととしています。

## 5. 総括評価

計画期間当初より、多くの事業を順調に進めることができていましたが、最終年度（令和2年度）は、新型コロナウイルス感染症の感染拡大の影響を大きく受け、一部の事業が未実施に終わるなど、十分な成果が出せない状況となりました。

次期境港市まちづくり総合プラン（第10次境港市総合計画）の策定においても、ワークショップの開催延期などの影響を受け、令和3年3月の策定とし、計画期間を令和4年度からとしました。

今後は、新たに策定される「次期境港市まちづくり総合プラン（第10次境港市総合計画）」により、各施策を実行していきます。